

5月5日

初めての祝日出勤です。一日に4人の単独訪問をしたのも初めてでした。前日からとても緊張していました。4人も単独で行ける人がいることに自分自身で驚きでした。これも訪問を快く了承してくださる利用者さんと指導してくださる先輩のおかげだなあ、と本当に思います。ありがとうございます。

3月11日

今日は、後追い訪問を実施してもらいました。私先に訪問先に入って、30分後に先輩が確認に来てくれました。自分で作った手順書を再確認して、前回の記録も読んで、準備を自分の中で整えて訪問しました。でも実際は、いつもはしない排便処置をすることになり家族さんには「わかりました！確認します！」と笑顔で言いましたが、予想外のことに心の中では、でーじやっさ、、どうしよう、と地元の言葉が出るくらいかなり慌てていました。自分の中での時間よりかなりオーバーしてしまいました。先輩と後から振り返って、予想外のことが出現すると自分の中で必要なケアの優先順位を考えて再組立てすることが不十分だったのだと気づきました。病院実習の時も危険予測が不十分と言われていたので、大きな課題だなと思います。

2月29日

今日は土曜日出勤です。係長に同行させていただきながら5件ほど訪問しました。1日に色々な訪問をしたので、なんとなく感覚が戻ってきたような？

単独訪問をできるようにもっと頑張って、頑張って、頑張らないと。

2月26日

病院から在宅に戻ってきて、病院でできたことが在宅ではできないことに落ち込んでいる毎日です、、。実習を一生懸命に取り組みすぎて、軽い燃え尽き症候群のような気持ちになっています。センターでの電話対応もどうやっていたかわからなくなったり、訪問時も気持ちばかり焦ってしまい、ケアも戸惑うばかりです。大丈夫かな、自分・・・。

2月19日

今日は傾聴トレーニングがありました。すっかり忘れていて、先輩方に迷惑をかけてしまいました。すみませんでした・・・。

今回の傾聴では話のキーワードをとらえてみる事をしましたが、キーワードがなかなか見つからず話をどうつなげるべきかがすごく難しいと思いました。話を聞くことは本当に難しいな、と改めて感じました。

2月17日

夏・冬と4か月あった実習が終了しました。長く感じた実習も、思い返せばあっという間だったように思います。丁寧な指導を日々してくださった病院スタッフの皆様に本当に感謝しています。実習担当の師長さんと指導看護師さんからメッセージカードとチョコレート頂き、涙が出ました。チョコレートがもったいなくて未だに食べられないです。ありがとうございました！

実習前後は毎回なのですが、訪問看護に戻ってきて病院とのリズムの違いに戸惑っていますが、先輩からのお帰り！が本当に嬉しいです。病院で鍛えた筋肉で頑張っていきたいと思います。今日からまたよろしくお願いします。

1月31日

今日で1月も終わります。実習も残り2週間になりました。この2週間は地域連携室とICUに行きました。すごく楽しかったです。救急は在宅と真逆の位置にあると思っていましたが、訪問看護師が発見者になったり、ICUに入院した方が訪問看護を利用することになったり、看護はつながっていることをすごく感じました。また、退院支援では、患者さんの希望を何とか叶えようと奮闘している姿をみて、在宅も病院も皆その人らしく生きてほしいという願いは同じだな、と思いました。

1月17日

あけましておめでとうございます。今年は久しぶりに実家で温かいお正月を過ごしました。

冬の実習、前半が終わりました。指導看護師さんから、「技術をすることも大切だけど、受け持ちさんに関わる時間が少ないよ。この人は確かに技術をできることは少ないかもしれないけど、必要な看護はたくさんある。それに対して考えを深めたり、話をするこのほうが必要じゃないかな」と指導を受けました。自分の焦りから、技術がたくさんできるうちになるだけ経験を積みたい、という気持ちが強くなってしまい、受け持ちさんと接することをしていなかったな、と反省しました。何が足りなくて、どう行動していけばいいかを的確に指導してくださるのですごく勉強になります。

受け持ちさんと関わる中で、自分ができることになさを痛感しました。受け持ちさんの痛む部位をマッサージしたりさすったりしながら、自分の手からオピオイドができればいいのにな、と本当に思いました。

12月27日

冬の実習が始まりました。夏よりも緊張せずに経過しています。でも、やっぱり病院のスピードが速くて速くて追いつけないです。バイタル測定もスローペースなことに注意されてしまいました。色んなことがつなげられず指導看護師さんに「これは何でだと思う？

何でこの症状がでる？痛みはどこから？」と指導を受ける日々です。先を見ながら看護展開が出来ない自分に落ち込み、同期と比較して落ち込み、落ち込んでばかりです。

でも、前よりは患者さんと話せたり自分からやりたいことを言えるようになってきたかな、と思います。

令和元年になったと思ったら、もう年末です。来年も頑張ります。

11月16日

今日は初土曜日出勤です。心配すぎて、出勤前に、何度も何度も日付を確認して寝過ごしてないか確認しました。自転車で通勤しながら、土曜日の朝は登校通勤の人の代わりに犬の散歩をする人が多いことを発見しました。

今日の訪問でバイタル測定を任されたのに呼吸回数を測定することを忘れていて怒られました。本当に反省です。月曜日から気をつけます。

11月13日

今日は初めて単独訪問をしました。本当に緊張！ちゃんとできたかな、観察できてるかな、とすごく不安になりました。一日に何回か訪問される方の一回目だったので、次に訪問する先輩に自分が不安な点を再度確認してもらうようお願いしました。

初単独訪問したことを恩師に報告すると、とても喜んでくださいました。

11月11日

今日は、初めて先輩の腕にインフルエンザワクチンの注射を打たせていただきました。前日から緊張して手汗が止まりませんでした・・・先輩方は、なんと！なんと！10名も参加してくださいました！ありがたやー！本当に先輩方には感謝しかありません。

インフルエンザのワクチンを吸い上げるところから四苦八苦し、ワクチンを打つときには隣にいた先生から「見ているほうが緊張する・・・」と言われ、自分の注射した部位が分からず注射された側の先輩に「どこに打ちましたっけ？」と質問し、注射したあとに「痺れはありましたか？」と確認し・・・。とにかく緊張しまくりの初皮下注でしたが、本当にいい経験が出来ました。先輩方、ありがとうございました！

11月5日

終末期の方の訪問に同行させていただきました。

訪問が終わった帰りに、先輩NSと終末期について話をしました。私が、「家族さんのいるときに息をひきとってほしい」というに話すと、「そう思うでしょ？でも、それは自分の価値観なんだよ。」と。「家族の前で息を引き取れるのはいいことに見えるね。でも、本人は見られたくなかったかもしれない」とも。たくさんの方を看取ってこられた先輩でも終末期の正解は分からない、あるほうが怖い。と。

先輩の話を聴き、もしかすると、私は自分の価値観を当てはめて終末期を考えていたのかもしれない、とはっとしました。

10月30日

今日は傾聴トレーニングでした。講義を受けて、私は人の話を聴いてるようで全然聴けてなかったのだと・・・。人の話を聴くことは簡単に出来るようで実際はすごく難しいことなのだと痛感しました。友達の愚痴を聞くことで練習しようかな。

また、私はなかなか自分の意見を人に伝えるのが苦手です、と伝えると、「動かないと結果はでないのよ」と言われ。本当にそうだな、と思いました。ゆで卵の薄皮くらいの薄さでもいいから自分の殻をちょっとづつ割ってあげればなあ、と思いました。

10月29日

今日は、以前も何度か訪問させて頂いたおうちに訪問し、ケアをさせて頂きました。以前は先輩に1つ1つやり方を言ってもらわないと不安で仕方なくて利用者さんに触れるのも怖かったのですが・・・。今回は全部教えてもらうのではなく、実施前に不安の強いところだけより詳しく見守ってもらったり助言をしていただき、自分で考えながらケアができたような気がします。先輩がすぐそばにいてくださる安心感から出来たのかもしれませんが、自分でも実習前よりちょっとは成長したかな？と感じることが出来ました。

10月28日

昨日まで夏休みでした。久しぶりに友人・家族に会うことで、地元独特の空気や言葉に戻っている実感がありました。リフレッシュできたと思います。友人との会話の中で、今年があと2ヶ月で終わるなあ、とりあえず私ら皆今年はまじで頑張ったよな、、、と話しました。今年があと2ヶ月で終わることに驚きです。後悔しないように今後も頑張ってくださいな、と思います。

10月17日

10月11日に病院実習が終わりました。長かったようにも短かったようにも感じます。最後まで色々と指導をしてくださった病院看護師さんに本当に感謝です。

15日からまたセンターに戻りました。先輩看護師に「お帰り！！」と言われて、すごく安心しました。訪問にも久しぶりに行きました。以前よりも緊張せずにケアが実施できたように思います。先輩にも「陰洗で成長を感じた！」と言ってもらえました。病院実習で少しは成長できたみたいです。

明日からお休み頂いたので、久しぶりに帰省してリフレッシュしてこようと思います。気温差に負けず、風邪を引かずに帰ってこようと思います！

9月27日

実習も残り2週間になりました。終わりが近づいてくると、こんなにとろくて手際も悪いのに本当に自分に看護が出来るのかとても不安になりました。焦って指導者さんに技術がしたいと伝えると、「今、患者さんの全体を掴めていない。毎日の受け持ちさんの一人でもいいから全体像を掴んでケアをしてみよう」と言われました。一人だけですが全体像をざっと書き、この人に今必要なケアを自分なりに考え指導者さんに伝えると、「やらないといけない決められたケアを把握して動くことも大切だけど、患者さんの全体像を掴んでケアをしないと、業務になってしまう。それを分かってほしかったので、こんな風に考えてもらった。全体像を把握しながら関わって、そこから技術も学んでいけるといいと思います。今言ってくれたケアを今日はやってみましょうか」と指導を頂きました。色んな焦りから患者さんあつてのケアだということまで分からなくなっていたことに指導を受けて気づきました。同期が先輩に見えるくらいテキパキ動いていたり、病院をサーーーと歩いていくのを見ていると自分の動けなさに不安に押しつぶされそうになります。でも、技術だけでなく、この処置がなぜされているのか、この症状がなぜ起きているのか、このケアの必要性はなにかを残り2週間では学んでいきたいです。

9月13日

あっという間に9月に入り、病院実習も1ヶ月が経過しました。はじめて触る機械や薬、私の3倍速で歩いていく看護師さんに戸惑うばかりでしたが、なんとか少しは慣れてきたかな、という感じです。「在宅で使える技術をしっかり見につけてほしい」と私の小さな疑問や不器用で不慣れな手技にも根気強く丁寧に指導してくださる方ばかりです。また、「しんどくない？」と声をかけてくださる方も多くいらっしゃいます。

患者さんにも「経験だからな、頑張っ」といろいろ実施させてくださる方もいらっしゃり、本当に感謝の毎日です。

1ヶ月を振り返ると色々なことがありました。亡くなる方や転倒する方、病棟からいなくなる方、受け持ちさんの状態が悪化したり、大量出血をみたり……。色々なことを日々学ばせていただいています。ナースコールを押すと看護師さんが駆けつけてくるのが女神にみえて、病院のときで良かった。と思うことが多いです。

まだまだ分からないことや不安な手技もありますが、自信が持てるように残り1ヶ月頑張っていきたいと思います。

8月23日

今日で1週間実習終わりました。色々あつて盛りだくさんでした。

8月20日

実習の2日目で、初めて人が亡くなる場面に出会いました。体を拭かせていただいたと

き、まだ温かいんだな、と感じました。今までベッドに横になっていたのに、昨日まで笑っていたのに。私が最期の家族との時間を奪ってしまったのか。感謝と申し訳なさどねぎらいの気持ちが、色んな感情がまぜこぜになりました。振り返りのとき、指導者さんからしんどい気持ちと後悔している点を教えてくれました。実習はじめからしんどくさせてごめんなさいと何度も謝られましたが、エンゼルケアからお見送りまで関わらせてもらえてよかったです。

直前まで在宅の看取り支援をみていたのもあり、死を受け入れていた段階の在宅と急に受け入れなくてはいけない病院とのギャップをととても感じました。ご本人と家族と最期まで関わるのは看護師なのだと、在宅と病院の 2 つの看取りからとても感じました。病院がいいとか、在宅がいいとか、そんな話じゃなくて、役割が異なる 2 つの場所で必ずある「死」という事実を、ご本人と家族にどう捉えてもらうか。最期をどうするか。看護師がどう動いていくべきなのか。病院の看護師も在宅の看護師もずっと悩んでいかないといけないものなのかもしれないです。

8月16日

8月に入ってから、終末期の方の訪問にずっと同行させてもらっていましたが、実習に行く前日にもこの方のところに訪問させて頂きました。訪問させて頂いて、最期の時を迎えるために看護師がどうしていきべきかや医師との連携をどうとっていくかを学べたと思います。また、それ以上に、在宅で最期を迎える選択の大変さだったり、家族と本人の覚悟だったり、最期まで一緒にいられる喜びを感じました。私は、1ヶ月という短い期間の訪問でしたが、私が来ることを喜んでくれて、自分のしんどい中でもジョークを忘れず話してくださり、利用者さんがすごく大好きですごく感謝しています。ありがとうございます。ご家族様と過ごされたお家でご家族様に見守られながら、ゆっくりと苦しみなくお空に旅立terることをずっとずっと願います。

来週から実習です。同行させて頂いていただく機会の多かった先輩に4ヶ月のお礼をいうと、まだ終わってないからね、これからだからね！筋肉つけて帰ってきて！と激励の言葉ももらいました。先輩と約束したとおり2ヶ月間頑張ってきて筋肉つけて帰ってきます。

8月9日

自転車に乗っていると、日焼けしてしまいそうなくらい日差しが強い毎日が続きます。豚肉やアイスの気持ちがよく分かります。

訪問看護、という分野に関わってから、病気を抱えながらお家にいる人って自分が思っている以上にたくさんいるんだな、と感じます。

8月8日

今日先輩の家でウンチ作成をしました。私はとりあえず粘土ちぎっ



たり油しいたりラップちぎったりしかしてないのですが（笑）。だけど、先輩2人ともウンチ作りの才能に溢れていてめちゃくちゃ尊敬しました。これはカレーです。

8月7日

今日は初めて自分が主体となって訪問しました。緊張と同時に課長と主任も一緒という大きなプレッシャーを感じながら、一連の訪問をさせてもらいました。手順を何度も係長と確認して担当の先輩NSにも確認してもらって、とやりましたが、時間内に終わらせられず。1件しか行ってないのにとっても疲れてしまったので、1日何件も訪問している先輩NSは本当にすごいなあ。と思いながら午後は休みます。

8月6日

昨日、「いつでも来ていいよ」と言ってくださった利用者さんのところへ訪問をする先輩にお願いして同行させてもらいました。「元気が出る顔だ」と言って笑って手を握ってくださいました。しんどい気持ちがあるのに、私が気を使わないように優しい言葉をかけてくれたのかも。でも、何も出来ない私ですが、私が来ることで少しでも元気が出てくれますように、心から願います。

8月5日

私が「行きたい」と思って先輩に同行させてもらう事をお願いしていた利用者さんに「いつでも来てね」と伝言を受けたよ、と先輩が教えてくださいました。「行きたい」、と気持ちはありますが、しんどい思いをしている利用者さんのところに何も出来ない私が行っても大丈夫なのか、4月からずっと考えていたことがこの言葉で救われたような気持ちになりました。

8月2日

8月に入りました。7月があつという間に終わってしまったな、と驚きです。4ヶ月経過して、4月の頃より訪問させて頂くことに慣れてきたように感じます。

7月29日

訪問させてもらっている利用者さんの会議があり、利用者さんが通っているデイサービスに先輩と伺いましたが、普段おうちにいるときとは全然違う姿に嬉しくなりました。車の中で先輩が、「他方面から見るのって面白いね、大切だね」と話していて、いろんな方面から利用者さんを見ていくことって大切だと学びました。

7月26日

今日の訪問先で、利用者さんから「先輩の動作をみて、どうやってるか学ぶんだよ」と

お言葉を頂きました。先輩方にも利用者さんにも日々教えてもらう毎日です。

7月25日

栄養の研修を受けてきました。たんぱく質を簡単に摂取するための方法や多く含まれる食べ物を学びました。ご飯を作って栄養を整えて、とは学校でも習いましたが、その整え方をどうやって実施していくのかは分からなかったので、学びが多かったです。レトルトでも栄養が取れるような方法を教えてもらい、目から鱗がポロポロでした。

7月24日

事業団内でリハビリ研修がありました。体を引き上げたり横を向いてもらうときは、本来の動きを思いだしながら自然の動作に近づけて介助していくことを教えてもらいました。

自分が普段何気なくしている動作にも介助のやり方のヒントがたくさんあるのだな、と思いました。

7月22日

昨日、新人訪問看護師向けの研修がありました。スキンケアとエンゼルケアが内容に入っており、すごく勉強になりました。高齢者の方が多く、介助の方法によっては私たちがスキントラブルを起こしてしまうと学びました。もっと詳しくお話聞きたかったです。

7月19日

病院で研修でした。病院での指導者さんが、状況対応能力は訪問でこれからすごく求められてくると思う。ナラティブで振り返って身に着けていってほしい、と言ってくれました。

一ヶ月後の実習に今から緊張していますが、病院スタッフさんは皆さんいつも病院の新人NSと同じように接してくれて優しい言葉をかけてくれるので本当にありがたいです。

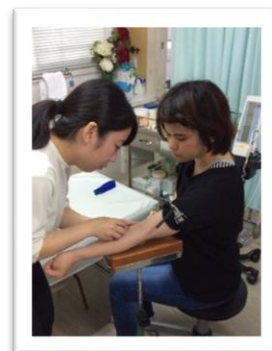
7月16日

先輩が採血してくれました。採血前は毎回緊張します。信頼度100%と伝えたことで先輩まで緊張させてしまいました。

7月11日

今日の利用者さんは3回ほど同行させて頂いた方です。

あらかじめ先輩NSが私にケアをさせていいか了解を得てくださり色々ケアをさせてもらいました。嫌なことは嫌だと仰る方だと感じていたので、ケアさせてもらえて嬉しいです。





7月5日

4月に一度訪問させて頂いた方のところに訪問させていただきました。創部処置を初めてさせて頂きました。先輩NSが、何でも初めてはあるから、と言ってくくださったので少し緊張がほぐれました。

7月4日

今日利用者さんの家族さんが、いろんな方が家に来てくれるから自宅で暮らせる、と話してくれました。訪問看護があることが利用者さんにとって支えになっているのだと感じました。そう思ってもらえるような訪問をされている先輩方に改めて尊敬を感じます。

7月3日

訪問先にワンちゃんがいる、めちゃくちゃ腕をなめられました。私の腕おいしいのか？

7月2日

今日、利用者さんがブランコに乗りました。先輩NSは、2人いるしこの人なら大丈夫と思ってと言っていました。アセスメントをする事でケア計画だけでなく、利用者さんに普段と異なる刺激を持ってもらえるんですね！利用者さんは何だか楽しそうで私も楽しい気持ちになりました。

7月1日

今日は課長と補佐と三者面談をしました。3ヶ月経過して自分に足りないところを指摘してもらいました。同行させていただく訪問を大切に学んでいかなないと、と改めて思いました。

そして、7月なのにまだ夏服になりきれないです。

6月28日

今日は私の一つ上の先輩に同行させてもらいました。テキパキとケアされていたり家族さんやヘルパーさんと話されていて、一つしか変わらないのが嘘みたいに思いました。私は来年こんな風に一人でケアできるかな・・・と、毎日不安です。

6月27日

最近色々ケアをさせてもらっているからかは分かりませんが、1週間くらい夢にセンターが出てきます。

4月から同行させて頂いている利用者さんの家族さんから、最初は見ただけだったけど今はケア少しずつしていったのね、と言ってくいただきました。先輩方だけでなく、利用者さんと家族さんからも見守られているのだと感じました。

6月26日

今までどう観察点をもっていくのか分からなかったのですが、先輩NSに自宅で暮らすために何が必要か、リスクが起こったときの対処を考えておくといいよ、と指導していただきました。

6月24日

21日は久しぶりに実習先の病院の同期とご飯に行きました。なんだか皆疲れてたような？気がしますが、すごく楽しかったです。

今日の同行訪問で先輩が、一人で訪問するの今でも怖い、と話してくださったのですが、一人で行く責任の重さと不安はどれだけ年数を重ねてもついてくるものなのだと感じました。

6月21日

今日は初めて吸引をしました。昨日から緊張していたのか、吸引して失敗する夢を見たのでドキドキでした。実際は先輩に指導してもらいながら吸引したのできちんと実施できました。良かったー。排便も便がきちんとだせているよ、とっていただいたので一安心しました。

午後は初めて利用者さんに電話しました。すごく緊張していたので変な電話になっていないか心配でしたが、係長から、伝えることは伝えられてたよ、とっていただいたので良かったです。

6月19日

今日は事例検討会がありました。私の1つ上の先輩も関わっていた事例だったのですが、先輩方に相談しながら利用者さんと家族さんの支援をされていてかっこいいな、と思いました。今は看護技術を覚えたりと目の前のことにいっぱいいっぱいですが、先輩のように利用者さんをきちんと見ていけるようにしたいです。

6月18日

今日は排便が以前よりうまく出来ました。もりもり便が出てきて嬉しかったです。いつも先輩が便をもりもり出しているのが魔法のように思っていました、と先輩に話すと少し笑ってました。

6月17日

14日は久しぶりに病院で研修でした。私は振り出しに戻る感じで緊張しましたが、同期が変わらずフレンドリーに接してくれて嬉しかったです。

今日は先輩に「自転車上手になったやん。すいすい走ってた」と言われました。4月は自転車に乗るときも心配されるくらい自転車にも不慣れだったので、とても嬉しかったです。

あんまり訪問した事ないところだからごめんね、と言われましたが全然そんな風に見えなかったです。

午後は吸引を先輩の鼻と口を借りて練習しました。拒否する場合の対処法や鼻からの引き方を体を使って教えてくださった2人の先輩に本当に感謝です。

6月10日

今日は（今日も？）訪問先に行くときに迷子になっていると、カラスに襲われそうになって恐怖でした。あんなに大量にカラスを見たのは初めてです。帰りは迷わず帰れました。

訪問先では、STさんに同行させてもらいました。STさんのリハビリは想像ができなかったのとても新鮮でした。

6月7日

今日、陰部洗浄や清拭を実施させてもらおうと利用者さんが気持ちいい、ありがとう、と言ってくださってとても嬉しかったです。午後はまた吸引の練習をしました。吸引器をどこに置くのかなど私は想像力が足りないです。色々と落ち込みます。

6月6日

今日は、担当者会議も見学させてもらいました。意見を求められたときに、スッと意見を話す先輩NSがかっこいいです。午後は吸引を練習しました。練習でもうまくいかないのに本当にできるかととても不安です。

6月5日

今日は2件の訪問先どちらにも辿り着けず、先輩にめちゃくちゃ電話しました。どちらとも曲がる所を1本間違えていたみたいです。原付なのに、私の前をゆっくり走ってくださった先輩には感謝しても足りないです。

午後はリハビリ研修でした。利用者さんの体の持ち方や体の動かし方を教えていただけですごく勉強になりました。

6月4日

今日は2回目の摘便を実施しました。前よりは便が出てきましたが、先輩が実施しているようにもりもり出てこなかったです。難しい、、。

お昼は初めてお弁当を購入しました。先輩から美味しいと言っていたお弁当を食べたらめちゃくちゃ美味しくて感動しました。

6月3日

今日は初めて注入をさせてもらいました。すごく緊張して顔がこわばってしまい、利用者さん怖がらせるよ、と先輩に教えていただきました。先輩方はいつも笑顔でケアをされていてすごいなあ、と改めて思いました。利用者さんを不安にさせたり怖がらせないようコミュニケーションをとれるようになりたいです。

5月31日

今日は陰部洗浄とオムツ交換、足浴を実施させて頂きました。すごく手際が悪くて利用者さんにも先輩にも迷惑をかけてしまったなあ、と反省です。利用者さんから「ありがとう」と言われてすごく嬉しかったのと同じにもっと頑張ろう、と思いました。

午後は初めて退院前カンファレンスに参加させて頂きました。見て聞いたことを初めて記録しました。すごく緊張しました。読む人に伝わるように書くのは難しいです。

5月30日

今日はPTさんに同行させて頂きました。看護師の先輩とは違ったケアをされてました。訪問後リハビリについて講義をしていただき、すごく勉強になりました。大学で多職種の視点を大切に教わりましたが、いまいち分かっていなかったのですが、今回の同行訪問でPTとNSでは見えるものが違うのだなあ、と少しわかったような気がしました。

5月28日

初めて摘便をさせて頂きました。しかし、なかなか便を出すことができなかったのが先輩に交代しました。先輩に交代すると便が出てきたので、こんなにあったのか、と驚きました。二件目も便処置があり、たくさんの便を出せるように促していて、すごいなあ、と思いました。

5月27日

今日の午後は入浴・洗髪の研修を実施させて頂きました。いかんせん不器用なのと緊張からおそるおそるになってしまいます・・・。午前中の訪問時に、「不安そうに実施してはいけないよ」と先輩から指導頂いたので、注意しないとイケません。

5月24日

初めて陰部洗浄をさせて頂きました。ずっと先輩方のやり方を見たりしていましたが、実際するとなると本当に難しいです。そして、血圧計の巻き方がうまくいかずやり直すことが多いので先輩に教えてもらいながら先輩の腕に巻き巻きして練習させてもらいました。ありがとうございました。焦って基本すら分からなくなるので気をつけないとイケないです。

5月23日

センターに行くと、昨日訪問させて頂いた利用者さんとの写真を先輩がくださいました。すごく嬉しいです。この写真を見て頑張ろうと思います。

5月22日

今日は、小学校に行きました。15分の休みに全力で遊ぶ子どもたちの元気が眩しかったです。そして、初めて注入前の準備をさせてもらいました。緊張しいなものもあり、溶かしてシリンジに吸うだけですが緊張しました。

急遽、一日中同行訪問させてくださった先輩と利用者さんに感謝です。

5月21日

今日は、4月からずっと同行させてもらっている利用者さんの所に訪問させてもらいました。自宅まであと少しのところまで道を間違えたので悔しいです。利用者さんと家族さんと少しずつ話せるようになってきて、少しずつですが最初の頃より緊張はほぐれてきたかな、と思います。

5月17日

今日は、3年目の先輩に同行させてもらいました。時間内にてきぱきケアをしつつ家族さんとお話もされてすごかったです。3年後にこんな風にケアができるかな、、、と思いました。

5月15日

今日は、利用者さんのバイタル測定をさせて頂きました。バイタル測定は初めてではないですが、とても緊張します。

2件目の訪問では、道に迷ってしまい電話して先輩に教えてもらいました。訪問先に無事に辿り着けるか毎回心配でいっぱいです。

5月13日

南の島からこちらに入職して一ヶ月半経ち、先輩方が更新しているブログを私も書くことになりました。筆不精ですが、更新できるように頑張ります。

今日は、同行させて頂いた先輩と利用者さんのお家で別れて一人でセンターまで帰ってみました。少し迷ってしまいましたが無事に辿り着いたのでとても嬉しかったです。道を覚えるのが大変ですが、覚えていけるようにします。

